

様式第7号(第7条関係)

非火災報発生状況報告書(直接・即時)

年 月 日

彦根市消防署長  
殿

報告者(管理権原者)  
住所  
氏名

今般発生しました非火災報の状況について、下記のとおり報告します。

なお、今後消防用設備等、機械器具等の保守点検・維持等に努め、このような事態を起こさないよう注意しますので、よろしくお願ひします。

通 報 年 月 日	年 月 日 時 分	
防 火 対 象 物 名		
所 在 地		
電 話 番 号	- -	
登 録 の 有 無	有(番号 ) ・ 無	
防 火 管 理 者 職 ・ 氏 名		
取 扱 警 備 業 者 名 称		
現 場 出 向 者 職 ・ 氏 名	関 係 者	
	業 者	
現 場 出 向 者 到 着 時 刻	年 月 日 時 分	
発 生 場 所		
発 生 原 因		
改 善 措 置		
*気 象 条 件 等	天候 気温 ℃ 湿度 %	
*非火災報対策の有無	有(A・B・C・D・E・F) ・無	
*受 信 機 の 種 別	型 級 ・ / 回線	
*感 知 器 の 種 別	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ・ G ・ H	

\* 印の欄は、消防機関用記入欄です。

## 記入要領

### 1 気象条件等

天候、気温、湿度を記入すること。

### 2 非火災報対策の有無

(1) 有の場合、非火災報対策の方法の区分は、次による。

A：選択基準 B：蓄積式中継器 C：蓄積式受信機 D：蓄積付加装置

E：設置場所、配線等の変更 F：その他

(2) 2以上の方法を講じているものについては、それぞれに該当する欄に丸印を付けること。

### 3 受信機の種別

(1) 受信機の種別(P型1級、R型、GP型1級等)を記入すること。

(2) (使用回線数)／(実装回線数)を記入すること。

ただし、火災報知に係る部分のみを対象とする。

### 4 感知器の種別

(1) 非火災報を感知した感知器について、その種別を次の区分により記入する。

A：差動式スポット B：定温式スポット C：差動式分布型

D：イオン非蓄積 E：イオン蓄積 F：光電非蓄積 G：光電蓄積

H：その他(警備業者自社製を含む。)